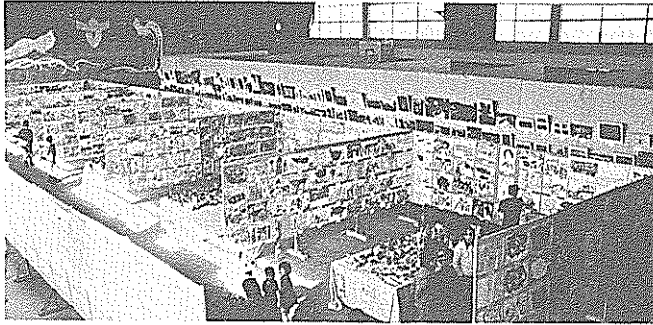


第21回

南国市展

11月15日～23日までの9日間



第21回『南国市展』の日程、出品規定が決まりました。

今年は、11月15日(日)から11月23日(月)までの9日間、市民体育館で開かれます。

市民のみなさんの力作をお待ちしています。

《一般の部》

☑出品部門

洋画、日本画、漫画、書道、彫塑工芸、デザイン、写真

☑審査員

洋画＝筒井広道、日本画＝門谷南嶺、漫画＝平山昌幸、書道＝松岡雲峰、彫塑工芸＝井戸碩夫、デザイン＝仲隆三、写真＝大野数英、高芝晴喜

☑出品資格

南国市に住んでいる人、または通勤・通学する人、および出身者。

☑搬入

11月10日(火) 午前10時～午後7時、市民体育館へ。

☑出品点数

1人1部門5点以内

☑出品手数料

1点につき300円

☑出品規格

◎写真は4つ切以上全倍までのワク張りに限る◎書道では、ガラス張りは全紙以下の作品に限る。また、所定の用紙に楷書で釈文をそえること。◎その他、出品作品の規格、その他は原則として各部門を通じて大きさなどは制限しないが、会場の都合や会場にふさわしくないものは制限する場合があります。

《児童・生徒の部》

☑出品部門

図画(絵画、版画)、デザイン・工作・彫塑、習字(毛筆、硬筆、ペン字)、写真

☑出品資格

市内に住んでいる、また在園、在学する4歳以上の幼・保育園児・児童・生徒。

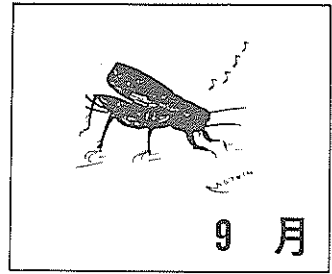
☑搬入

10月28日(水) 午前9時～12時、大篠地区公民館へ。

☑出品手数料

無料

※出品規定など、市展についてのくわしいことは、教育委員会社会教育課☎2111(内線314)でおたずね下さい。



昨年の夏に比べて、ことしは、ずいぶん夏らしい夏でした。

みなさんにとって、この夏はどんな夏でしたか?

子供のいる家庭では、必ずといってよいほど、どこかへ小旅行をすることが定着しました。子供の将来にプラスになる夏休みだったらよろこばしい限りです。

将来といえば、今、教育問題が論議をよんでいます。行政改革案による教科書の有償化や40人学級への延期、私立学校への補助削減、県内では、第二志望制の解消など課題だらけです。いずれにしても、大人にはしつかりした「子供の進路」を決める義務があります。

日没の早さや、朝晩の寒さに驚かされます。この季節になると、台風がいくつくるだろう?……私たちの頭に浮びます。南国市が位置の割に被害が少ないのは、全くの幸運としか言えません。もし、台風15号の被害が「うち、だったらと思うとぞっとしますが、来ないという保証は全くありません。

覚悟と対策をお忘れなく……。

1日は防災の日。

12日は「中秋の名月」。ことしは、ひとつ、季節のものを飾つての「月見」はいかがですか。

15日は「敬老の日」。生きている限り、誰もが経験する「老年」。

各地区で敬老会が予定されていますが、それこそ、全市民が老人や老後のことを深く考え、これからの行動に反映させていかなければなりません。

さわやかな季節です。勉強、仕事、スポーツなどにがんばりましょう。